



# 事務局だより 10月号



『SC』は シルバー人材センター、 『県シ連』は 鹿児島県シルバー人材センター連合会、 『全シ協』は 全国シルバー人材センター事業協議会  
『高齢法』は 高齢者等の雇用の安定等に関する法律の略です。 ☎ 0996-52-3363

## 『新たな秋スタイル』 意識されていますか？



さわやかな秋晴れの季節となりました。会員並びに関係者の皆様にはお健やかに過ごしのこととお喜び申し上げます。

さて、『新たな秋スタイル』意識されていますか？の問いかけで始まりましたが、どんな事を思い浮かべられましたか？ おそらく大半の方が「新型コロナ感染拡大防止」に係る「新しい生活様式」の関係ではないでしょうか。

一番大事なものは「命」と承知していますが、経済対策の取組みもこれまた大事なことで、その両立が非常に難しい社会情勢になっています。

当センターもしかりて、SCの繁栄と活性化のための事業計画について、見直しせざるを得なくなっています。特に、会員のつながりを目的とする事業及び会員互助会の行事等については、コロナ禍における、意図的な3密（密閉、密集、密接）行事の自粛、回避ということから中止という苦渋の選択をすることにいたしました。（詳細は後段に掲載）

しかしながら、これまで特に意識しなかった日常生活を普通を守るために、SCとしての基本的性格である「高度の公共性・公益性のある団体としての性格」を保持するとともに、運営にあたっての「普遍性、中立性」は堅持しながら、発注者様の負託にこたえて参りたいと思います。

なお、コロナの収束や万全な対策が講じられた暁には、交流事業を「倍返し」で実施したいと思いますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

### \*\*\* 中止する行事 \*\*\*

- ◆ 地域班対抗GG大会(11/21)
- ◆ 旅行同好会バス日帰り旅行(11/28)
- ◆ 令和2年納会研修会兼大忘年会(12/19)

### \*\*\* 検討中 \*\*\*

- ◆ シルバーまごころの店(12/27)

## 1 新しい生活様式！



政府の専門家会議は、新規感染者が減り、対策を緩められるようになった地域では、感染拡大を予防するための「新しい生活様式」が必要として、具体的な例を示しましたので紹介します。日常生活に取り入れてください。

### 専門家会議「新しい生活様式」の実践例

#### 買い物



- ・通販も利用する
- ・1人または少人数で空いた時間に
- ・電子決済を利用する
- ・計画を立てて素早く
- ・展示品への接触は控えめに
- ・レジに並ぶときは、前後をあける

#### 娯楽、スポーツ等



- ・公園は空いた時間、場所を選ぶ
- ・筋トレやヨガは自宅で動画を活用
- ・ジョギングは少人数で
- ・すれ違うときは距離をとる
- ・予約制を利用してゆったりと
- ・狭い部屋での長居は避ける
- ・歌や応援は距離をとるかオンラインで

#### 食事



- ・持ち帰りやデリバリーも利用する
- ・屋外空間で気持ちよく
- ・大皿は避けて、料理は個々に
- ・対面ではなく横並びで座る
- ・おしゃべりは控えめに
- ・お酌や回し飲みは避ける

#### 公共交通機関の利用



- ・会話は控えめに
- ・混んでいる時間帯は避ける
- ・徒歩や自転車も併用する

#### 冠婚葬祭や親族行事



- ・多人数での会食は避ける
- ・風邪の症状があるなら参加しない

## 2 新規入会会員の紹介！

9月の新規入会者は次の2名でしたので紹介します。

	氏名	地域班（公民会）	年齢	性別	入会年月日
1	かい ゆき お 甲斐 幸男	佐志班（田原）	70	男	R2.9.16
2	かみたにがわ ひろこ 上谷川 ヒロ子	宮之城屋地2班（愛宕）	74	女	R.9.16

甲斐さんは、一時、ふるさとへのUターンで退会されていましたが、再Uターンによる返り咲きです。お帰りなさい！上谷川さんは、会員紹介による入会です。お二人ともよろしくお願ひします。

## 3 10月の入会説明会！

10月20日（火）、9時からセンター会議室で行います。

会員確保は既存会員の役割の一つです。

「一緒に仕事をしませんか！」、「一緒に楽しみませんか！」と誘ってください。

受託事業は配分金！  
派遣事業は賃金！  
なぜ違うの???



## 4 SC事業普及啓発活動に係る奉仕活動(清掃作業)！

恒例の奉仕活動を下記のとおり実施します。これは、全シ協が音頭を取って全国一斉に行っている、シルバー事業普及啓発活動の一環として実施するものです。10月を普及啓発促進月間と定めていますが、当センターは農繁期を避けて11月に実施しています。

目的としては、①シルバー事業を周知し入会を勧誘する。②地域社会に対して、シルバー事業の社会的意義や活動内容について理解の促進を図る。③会員に対して、シルバー事業の社会的意義の再確認と一体感の醸成を図る。となっていますので、繰り合わせての参加をお願いします。

◆日時 11月21日（第3土曜日） 午前8時～2時間程度（就業時間7時50分）

◆場所 地域班別に実施（下表のとおり）

地域班	作業場所	地域班	作業場所
宮之城屋地1班	宮之城運動公園町草植込除草	紫陽班	きらら公園の除草
宮之城屋地2班	宮之城運動公園緑地公園除草	湯田・時吉班	共栄石油下の駐車場除草
虎居班	SC周辺の除草	山崎班	新川公園の除草
佐志班	佐志交流館の清掃と除草	神子・鶴田班、柏原・紫尾班	柏原グラウンド慰霊塔周辺除草
船木班	宮之城総合体育館玄関植込除草	求名班、中津川・永野班	B&G周辺除草

※虎居班は、SC周辺の作業終了後、湯田・時吉班または宮之城屋地1・2班に合流

◆用具 除草と簡単な剪定及び残さい処分が主な作業ですので、必要な作業用具を適宜ご持参ください。

◆安全確保 安全就業確保のため、通常作業と同じくヘルメット等安全装具で参加してください。

◆周知 配分金通知に周知文書同封、10月号・11月号事務局だよりに掲載

◆出欠の報告

・会員から班長への報告 11月13日（金）まで

※班長さんに負担をかけないよう早めの連絡をお願いします。

・班長からセンターへの報告 11月17日（火）まで

◆班長連絡先

班長さんに連絡を！

地域班	班長	電話番号	地域班	班長	電話番号
屋地1班	古城 六男	090-8220-7124	湯田・時吉班	下牧瀬 秀司	090-1512-1122
屋地2班	古城 高志	090-8419-2845	山崎班	上村 尚	080-1736-7787
虎居班	徳永 満義	090-1168-6813	神子・鶴田班	立小野 茂	090-7353-3402
佐志班	内之倉 澄昭	080-5282-2128	柏原・紫尾班	上屋敷 学	090-1519-7570
船木班	朝倉 滝也	090-2515-6152	求名班	紺屋 秀樹	090-7924-4505
紫陽班	福圃 三夫	090-9076-7865	中津川・永野班	上別府 広秀	080-2758-7735

※電話番号を記載してありますので、取扱いに注意してください。

## 5 局長 宮崎県連合会での講演報告！

10月8日(木)、宮崎市民プラザで行われた、宮崎県シルバー人材センター連絡協議会の理事長・事務局長合同会議で講演(事例発表)してきました。

内容は、町空き家等適正管理業務連携事業による、空き家管理作業のふるさと納税返礼品商品化、閉校小学校地区体育館管理業務、町クリーンセンター使用手数料取扱い事例、町議会との懇話会、町職員との意見交換会など話しました。

出席者の8割が行政OBでしたので、交流会を含めて、事業推進における行政との連携や関わりなど行政支援についての質問が多かったです。

また、持ち時間が90分と長かったため時間稼ぎに、九州第2位の川内川の中流にある町、九州最大重力式鶴田ダム、ほたるの町、日本一の早掘りたけのこ、スポーツ合宿の町、薩摩西郷梅(南高梅)生産量県一、プラグ生産世界最大工場日本特殊陶業宮之城工場と九州トップリーグラグビー部、日本一の和牛生産地(優良種雄牛、平茂勝・安福久)、都城と宮之城の縁などを紹介しましたが、一番の関心事は日本一の和牛生産地でした。「両県がいいライバルで競い合い、これからも日本を引っ張る優良牛を開発していければ素晴らしいことですね。」と敬意を表したところ空気が和らぎました。

なお、会議には全シ協の姉崎専務理事が招聘され、「令和時代のシルバー人材センター事業」と題して講演がありました。上京でもしない限り、めったに聞けない話なのでラッキーで有意義な一日でした。



## 6 保有機器の紹介！

センター管理の保有機器の方針としては、受託事業は基本的には会員の請負ですが、会員自らが購入し所持するには高額な負担が生じるものについて計画的に購入し管理しています。

代表的なものは、軽トラダンプの4台ですが、今回は、様々な用途や分野に用いることができ汎用度の高い動力噴霧器と高圧洗浄機を紹介します。

植木等の消毒、除草剤散布、道路や壁・屋根等構築物の洗浄などに力を発揮します。

先日、剪定班がイヌマキのコケ落しに高圧洗浄機を使用しましたが、作業が効率的にきれいに仕上がったとのことでした。給水タンクは、消毒用、除草剤用途別に保有しています。ご利用ください。



## 7 職人(大工、左官)会員大募集！ご紹介ください。

自ら身につけた熟練した技術によって、手作業で物を作り出す職人、特に大工、左官ができる会員が、現在一人ずつのため、仕事の依頼に対して絶対的な不足状態が続いています。

大工の会員さんは78歳ですが、屋根にも上がられ休む間もなく仕事をこなされています。左官の会員さんは、82歳のため屋根上作業の中止や大掛かりなブロック積み作業等を減らされましたが、小規模な補修等は体にムチ打って頑張っているらしいです。しかしながら、お二人が受けられない事態になりますと、事実上、大工、左官作業については町民からの依頼に答えられないという状況になります。

センターでは、全体的な会員募集に加え、町の住宅リフォーム支援事業登録者、町内建設業退職者等の情報をいただきながら声掛けを行っていますが、なかなか入会に結び付かない状況です。現在、自営業または片手間で仕事(大工、左官)を受けていらっしゃる60歳以上の方で、センターに入会登録された上で、センター作業の請負が可能な時に就業していただくスタンス、かつ、就業後の入会金納入の形でも大歓迎です。

会員の周りに適任者がいらっしゃいましたら、是非声をかけてください。また、センターにも情報をお寄せください。



## 8 高齢者活躍応援セミナー『薬膳講座』報告！



10月6日(火)、宮之城保健センターで『季節で楽しむ 薬膳講座』が行われました。

これは、厚生労働省鹿児島労働局委託事業で、県シ連と当センターが高齢者活躍人材確保育成事業高齢者活躍応援セミナーとして実施したものです。

受講内容は、「季節の薬膳スイーツをいただきながら、薬膳についての知識を学び、日々を元気に過ごすための知恵を学ぶ」で(座学)で進められました。

講師の、野菜ソムリエ、マクロビデオティックインストラクターの外山寿々奈氏の「お野菜本来の美しさを引き立て、シンプルな料理術で、家族が元気いっぱいにごせる日々を寿ぐ暮らしを提案します。」の話しに、参加者15名は引き込まれた様子で、貴重で素敵な時間を過ごすことができた満足されていました。

なお、参加者にシルバー会員以外の5名がいらっしやいましたので、入会案内を進めて参りますので、ご期待ください。



## 9 中学生の安心安全確保事業下半期も延長！

今年度の新規公共事業として、新型コロナウイルス対策事業「中学校通学バス臨時便添乗業務(4月～9月)」を受けていましたが、ご承知のとおり感染症が収まらない状況の中、下半期(9月～3月)も延長して受けることになりました。

目には見えないものに対する業務で難しい部分もありますが、就業会員は、お互いに配慮と思いやりがあれば、またそのことを発信できれば目的を達成できると確信され、引き続き優しく見守っています。



事業名	事業内容
中学校通学バス臨時便添乗業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆中学校通学バス臨時便添乗業務(新型コロナウイルス対策事業) 宮之城～大口線(路線バス)の乗車人員が多く、3密(密集・密閉・密接状態)を緩和するため臨時便(町のマイクロバス)に添乗し、生徒の乗降の見守りをします。</li> <li>◆薩摩支所から屋地本町間の登校1便、下校便2往復に添乗/会員3人で交代就業</li> </ul>

## 10 安全就業連続日数が続きません！今一度就業体制の確認を！

来所者が一見できるように、センター玄関に安全就業目標日数と安全就業連続日数を大書きしたパネルを立ててあります。最近、来所された会員から開口一番「また何かあったの?」と聞かれます。

それは、安全就業連続日数が、わずか1カ月をも超えられないからです。9月号でもお知らせしましたが、賠償事故が多く発注者様への対応と解決に長時間を要し、事務的にも煩雑化し苦慮している状況です。このように連続して事故が続きますと、いつか大きな事故が起こるような気がして心配しています。

また、一番、懸念しているのはシルバー人材センターに対する信用信頼の失墜ということで、1件の事故で全体のイメージがつけられるということです。

会員の皆さん、今一度会員になられた時の気持ち、初心に帰ってみてください。そして、就業に入る前の気持ち、考え方、態勢等を整理され、就業前安全点検シートのチェック、ミーティング等、入念な体制で臨んでください。

もう一つ念頭に置いていただきたいのは、相手(発注者様)の身になっての就業に心掛けてください。会員の皆さん、よろしくお願いいたします。

事故



就業前安全確認

対策

